



### 村尾 靖子 Yasuko Murao

作家。1944年山口県に生まれる。  
1994年島根県文化奨励賞。  
2009年絵本「クラウディアのいのり」  
第14回日本絵本大賞読者賞受賞。  
主な作品：「川の流れを変えた人 周藤彌兵衛」「命をみつめて」「クラウディアの祈り」、他多数。島根県江津市在住。

Yasuko Murao, writer.  
Born in 1944 in Yamaguchi Prefecture, Japan. Resident of Gotsu City, Shimane Prefecture at present.  
Awarded Shimane Prefectural Culture Encouragement Prize in 1994. Awarded the 14th Japan Picture Book Grand-Prix Readers' Prize in 2009 for her picture book *Claudia's Prayer*.  
Main Works: *Sutoh Yahee—a Man Who Changed the River Stream*; *Facing Her Own Life*; *Claudia's Prayer*; and many others.

When I was one year old I got seriously burnt in the war. Then a farmer gave me a bowl of water under the eaves of his house which saved my life. *The Eternal River* was written as a result that the life of a man who got deeply involved with water, the origin of all lives, and played the role of a leader reminded me of my old memory of water. ....Some 360 years ago, there lived a man called Sutoh Yahee, a village headman, and his family, who stood up to save the village and villagers from natural disasters. The Iukawa River ran down peacefully around the village, and brought about rich blessings to the villagers. However, it hit a big rocky mountain on the way, where the river was narrow and had many sharp bends. When hit by heavy rain, the river became a muddy torrent and swept away the village. Houses were lost, people were killed, and the village was practically destroyed completely. Seeing how frightened the villagers were, Sutoh Yahee, the headman, decided to devote his entire life to fight with the rocky mountain. He said, "My happiness comes only after the villagers' happiness." Then he spent all his fortune and 42 years of his life to fight with the rocky mountain. What is his real desire, spirit and dynamism which never fade even in our modern society?

무라오 야스코씨의 약력 작가 무라오 야스코  
1944년 야마구치현에서 출생 1994년 시마네현 문화장려상 2009년 그림소설「크라우디아의 기도」로 제 14회 그림책대상독자수상.  
주요작품:「강의 흐름을 바꾼 사람 스토야헤이 周藤彌兵衛」 「생명을 지켜보며」 「크라우디아의 기도」, 등 다수. 시마네현 가와즈시「江津市」 거주.

한 살 때 전쟁으로 인해 큰 화상을 입고, 농가의 처마 밑에서 얻은 한잔의 물. 그것이 저의 생명을 구했습니다. 생명의 원천인 물에 관하여, 리더로서의 사명을 다한 주인공의 삶이 저의 물에 대한 기억을 되살려 「悠久의 강」이라는 작품이 그려졌습니다. ....재해로 부터 마을과 마을사람을 구하기 위하여 분연히 일어난 촌장 일가족이 있었다. 평화로운 마을을 감싸듯이 흐르는 이우천(意宇川). 평소에는 마을 사람들에게 많은 도움을 주는 하천도, 큰 돌산이 튀어 나와 물의 흐름이 구부러져서 물줄기가 가늘어지는 곳이 많아, 한 번이라도 홍수를 만나게 되면 강물이 흠탕물이 되고 마을을 삼켜버리곤 했다. 집이 없어지고, 많은 사람이 목숨을 잃어 마을은 괴멸직전이 되었다. 재해로 인해 사라지는 마을 사람들을 목격하고 생애를 건 돌산과의 격투를 결심하게 된 촌장, 스토야헤이(周藤彌兵衛) 「마을 사람들의 행복없이 촌장의 행복은 없다.」라는 생각으로 일생을 걸고 돌산에 도전한 것이다. 실로 42년에 걸친 작업이었다. 현대 사회에도 필요한 스토야헤이의 염원, 정신, 행동력이란 무엇이었을까?

村尾靖子女士略历 作家 村尾靖子(MURAO YASUKO)。1944年 生于山口县。1994年 获岛根县文化奨励奖。  
2009年 漫画书《Claudia的祈祷》, 获第14次日本绘本大赏读者奖。  
主要作品 《改变河水流向的人 周藤弥兵卫》、《凝视生命》、《Claudia的祈祷》, 以及许多其他书籍。  
住址 岛根县江津市。

在我一岁的时候, 因战争受到重度烧伤, 寄身于一农家屋檐下得到一杯水, 那杯水救了我的生命。与生命起源的水密切相关, 充分发挥一村长职能的主人公的生活方式, 让我追回心灵深处的对于水的记忆, 写完「悠久之河」作品。

.....为了从水灾中拯救村民, 有一村长挺身而出。 他的家乡有一条叫意宇川(YIWUGAWA)的河流, 像要环抱那田园诗般的乡村似的环流于村庄周边。 这条河曾经让村民们得到许多恩惠, 但由于石山向外突起, 使水流曲折, 且有一处河床窄小, 每逢遇到大雨, 河水便泛滥成灾, 淹没村庄。 房子被冲走, 许多人生命被夺去, 村庄到了即将毁灭的边缘。 看着被灾难所笼罩的村民, 村长下决心用毕生精力跟石山搏斗, 他就是周藤弥兵卫。 他抱着「大家的幸福, 就是自己的幸福」的想法, 倾注所有财产, 向石山挑战, 劈山治水42年。 现代社会需要的弥兵卫的那种心愿, 精神和行动力.....。

Карьера Ясуко Мурао Писатель Ясуко Мурао  
Ясуко Мурао родилась в префектуре Ямагути в 1944 году. Префектура Симанэ Культура Премия в 1994 году. Читатели премии по "молитве Клаудиа" иллюстрированной книги в 2009 году.  
Основные произведения: "Люди Чжоу Самурай, который изменил течение реки", "глядя на жизнь", "молитву Клаудиа", и многие другие. Префектура Симанэ Гоцужитель.

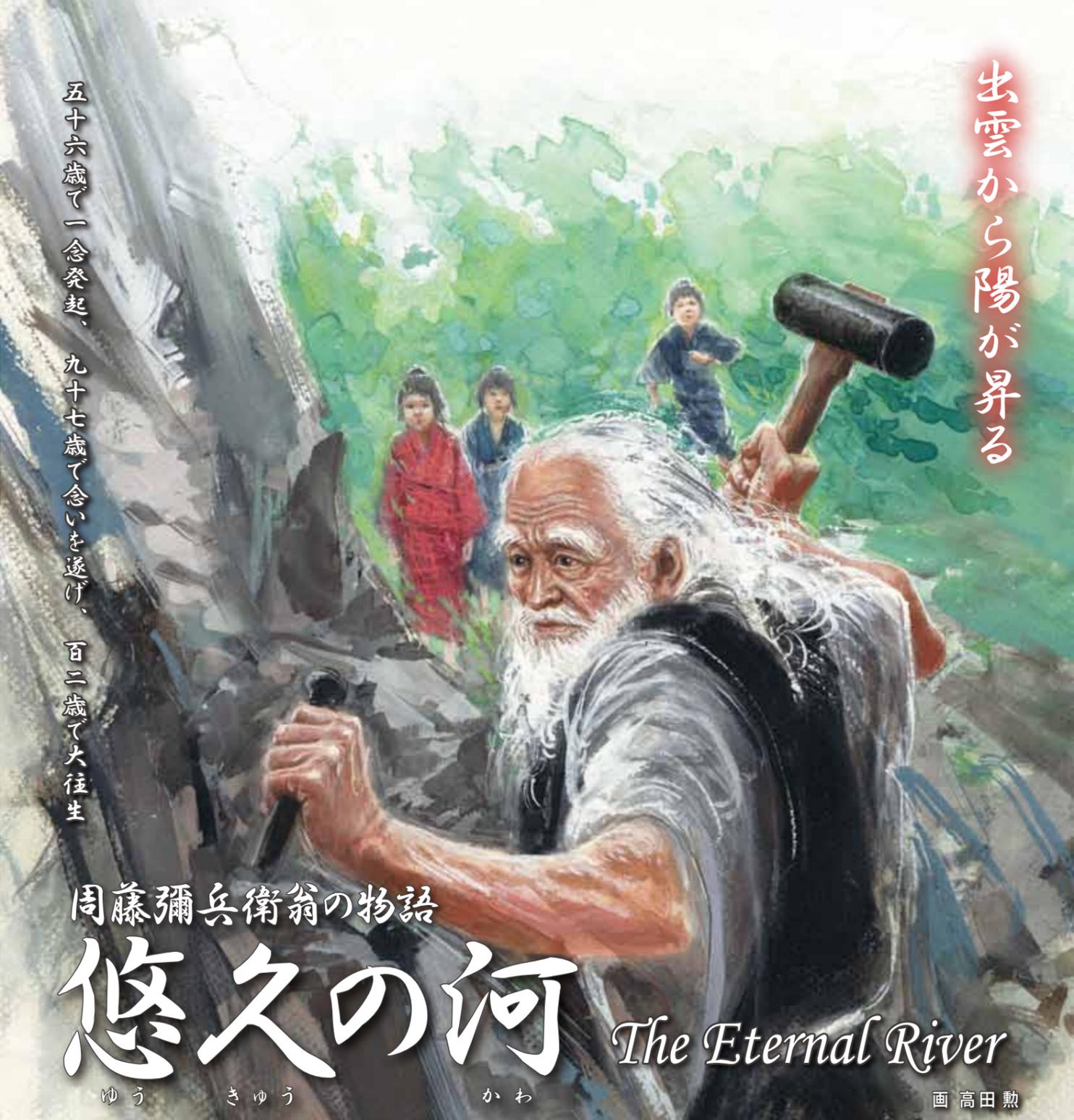
Предисловие господина Ясуко Мурао  
Когда мне была один год, была ранен из-за огня. Тот момент вода мне жизнь спасла. И с того момента началась у меня жизнь как писатель. Я создала сказку, которая рассказывает о неразрывной судьбе между одного великим человеком и водой. Тот мой роман так назван по имени «Вечная река». Около триста шестидесяти лет назад, жил бы старейшина рода. Для спасения сельских жителей от наводнения он смыло выступил вперёд их защищать. На его родине есть река по имени реки Югава (UGAWA). Самая река вскармливала народа, но из-за того, что она вытекла из горы, ток ее был извилистым. И когда шел большой дождь, река сильно разливалась из низкого русла. Многие люди погибли, и само село тоже находилось на крае гибели. Смотрев на пострадавших, тот человек, которого зовут Судо Яхью(Suto Yahee), решил затратить всю свою жизнь, чтобы справиться с паводком. У него была такая мысль-если бы не было блага у сельских жителей, то не было бы расцветания своей родины. И он вложил все свое имущество, затратил сорок два года, боролся с паводком. В современной эпохе такой дух тоже понадобится.

翻訳 英語：中村新一郎、韓国語：金美正、中国語：魏亜玲、ロシア語：呉大新

クラウドのさがけー総合水管理システム「やくも水神」ー6月1日電波の日、8月1日水の日、8月11日山の日

 **小松電機産業株式会社**  
KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY CO.,LTD.  
〒690-0046 島根県松江市乃木福富町 735-188  
TEL 050-3161-2490 FAX 050-3161-3846  
<http://www.komatsuelec.co.jp/>

人間自然科学研究所 ホームページから  
本パンフレットを5カ国語でご覧頂けます  
<http://www.hns.gr.jp/>



五十六歳で一念發起、九十七歳で念いを遂げ、百二歳で大往生

出雲から陽が昇る

### 周藤彌兵衛翁の物語

# 悠久の河 The Eternal River

ゆう きゅう かわ

画 高田 勲

### 「和の文化」創造をめざして

人間自然科学研究所は、人類の特性と歴史を考察、積極的平和主義に徹し、対立・統合・発展が循環する「和の文化」の生まれる枠組みをつくるため、20年の歳月をかけ世界の戦争・平和記念館を訪問、民間外交を重ねてきました。

核の脅威が迫る朝鮮半島の対岸に位置し、日本最大の原子力発電所のある島根県が2005年「竹島の日」を制定、東アジアの紛争の引き金になりました。

この現実を受け止め、第1次世界大戦勃発、ベルタ・フォン・ズットナー死去、日本の韓国併合から1世紀を経て、2014年6月オーストリア・ウィーンから、「国民国連・国際平和センター」構想を発表します。

これにあわせ、三大核大国(米・露・中)の結節点、朝鮮半島と日本列島の非核化と、すべての核保有国の段階的な核削減の同時スタートを提言します。

英・韓・中・露語 パンフレットをご覧頂けます



English / Korean  
Chinese / Russian

周藤彌兵衛翁と切通しの四季を表現した八雲塗盆



## 未来を拓く原点

今から300年前、周藤彌兵衛翁（1651～1752 出雲国日吉村：現・島根県松江市八雲町）は、剣山の硬い安山岩を火で温め、ノミと槌で切り崩し、洪水を繰り返す意宇川の流れを変え、村人を救いました。56歳から97歳まで42年をかけて剣山切通しを完成、102歳で大往生されました。

周藤翁の生涯を描いた小説『悠久の河』を日本水道新聞に2014年7月から連載し、日英韓中露の5か国語で出版するとともに、日中国交正常化40周年を記念して、中国山東省で翁の大銅像を制作、八雲町に建立します。

物語の舞台である意宇川流域には、宮内庁直轄の古墳、火の発祥の神社・熊野大社、国宝・神魂（かもす）神社、縁結びで有名な八重垣神社など、古い文明の痕跡が至る所に遺されています。

また、高度経済成長期の1960年代には、剣山に連なる要害山をダイナマイトで崩し、島根原子力発電所建設用の砕石が作られました。「悠久の河」の生まれたこの地域を「和の文化」創造の原点ととらえ、情報通信技術（ICT）を用いて世界的なストーリーを描くことにより、その実現に向け急速な動きが始まることを確信しています。

## 周藤彌兵衛翁銅像

1994年、人間自然科学研究所を設立、「一村一志」運動を始め、郷土の水の偉人の小説・児童文学・漫画の出版、シンポジウム開催、テーマ曲制作、合唱コンクールなどが行われてきました。

2002年、日中国交正常化30周年記念事業として、中国山東省棗荘市で孔子、孟子、周藤、清原の4体の銅像を制作しました。棗荘市台兒荘は、第2次世界大戦中、米国から兵器を提供された国民党と共産党の国共合作で、松江歩兵第63連隊（島根・鳥取）が大打撃を受けた地です。

この地で再び周藤翁の大銅像を制作、本年6月に完成し、日本の水循環基本法成立後初の「水の日」8月1日に、島根県松江市八雲町に建立します。

銅像設置にあわせ、伝統工芸の陶器、漆器（八雲塗）、織物等と新素材を組み合わせ、発達障がい児と共同制作、新産業創造を計画しています。

松江市八雲町の「めだか論語普及会」から始まった論語の素読会は、現在、島根・鳥取で20か所を超えています。この会と「周藤彌兵衛顕彰会」が協力、巨大銅像建立と関連事業の計画が進んでいます。

## 小松昭夫

小松電機産業株式会社 代表取締役  
一般財団法人 人間自然科学研究所 理事長



2014年中国・ハルビン 安重根義士記念館

## ベルタ・フォン・ズットナー彫刻

ベルタ・フォン・ズットナー（1843～1914）は、第1次世界大戦前の1889年、ベストセラー小説『武器を捨てよ！』を発表。1891年、アルフレッド・ノーベルの支援により、オーストリア平和協会を設立、国際的な平和活動を展開。1905年、女性初のノーベル平和賞を受賞しました。

米国のアンドリュー・カーネギーの寄付によりオランダ・ハーグ市に建設された「平和宮」（国際司法裁判所）100周年を記念して、2013年、彫刻家イングリッド・ロレマさん制作のズットナー胸像が同市に建立されました。このたび、ロレマさんにより2号像が制作され、没後100年の2014年6月から半年間、ウィーンの平和記念館（ズットナーが亡くなった場所）で展示され、その後、日本に移される予定です。

世界各地に、この彫刻が次々に建立され、ズットナーの志が蘇り、平和活動の資金が生まれ、確かな平和への流れが始まることを願っています。



2013年オランダ・ハーグ イングリッド・ロレマさんと小松理事長

## 「国際平和センター」構想

かつて沖縄は、「出会えば兄弟」という言葉が示すように「平和の島」でした。400年前の薩摩藩侵攻、明治政府による琉球処分、また太平洋戦争末期沖縄戦の約20万人犠牲に至り、「被害の島」になりました。第2次世界大戦後は、朝鮮半島、ベトナム、イラク、アフガンへの米軍前線基地として「加害の島」という側面も持つようになりました。

この島に人類の未来を拓く誓いの施設として「国際平和センター」を創設し、「世界恒久平和発祥の島」とする構想です。

「国際平和センター」は、次の3つの主要施設により構成されます。

### (1) 世界戦争平和映像センター

情報通信技術（ICT）で世界の戦争・平和博物館のネットワーク網を構築。各施設の写真と映像を総合的に学ぶことができ、世界の戦争・平和博物館への案内役を務めます。

### (2) メモリアルタワー

世界中から近代の戦争の全戦没者電子データを集め、永遠に記録、閲覧できるメモリアルタワーを建設。

### (3) 和の殿堂

最先端の科学技術とICTを生かし、「和の文化」を生み出す殿堂を建設。平和会議、平和貢献者への顕彰、「知のオリンピック」などを開催。

- |    |                   |
|----|-------------------|
| 韓国 | ① 1997年 独立記念館     |
|    | ② 2005年 安重根義士記念館  |
|    | ③ 2005年 西大門刑務所歴史館 |
| 中国 | ④ 2001年 抗日戦争記念館   |
|    | ⑤ 2014年 抗日戦争記念館   |
|    | ⑥ 2005年 南京大虐殺記念館  |



2009年ロシア  
⑦ ハバロフスク 第2次世界大戦慰霊碑  
⑧ ハバロフスク 平和慰霊公園  
⑨ ウラジオストク 戦争体験者との意見交換会



2005年アメリカ・ハワイ  
⑩⑪ アリゾナ記念館  
⑫ ミズーリ号艦上

## 「国民国連」構想

人間自然科学研究所は、2008年12月、中日韓英4か国対訳の『中国古典名言録』の出版に合わせ、北京で「国民国連」の試案を発表しました。

現在の国連は193カ国の「政府代表」で構成され、常任理事国を含む大国主導で運営されています。「国民国連」は、歴史的経緯を生かし、論理的討議を通じて、よりよく生きられるストーリーを生み出す、「国民代表」で構成される集団です。

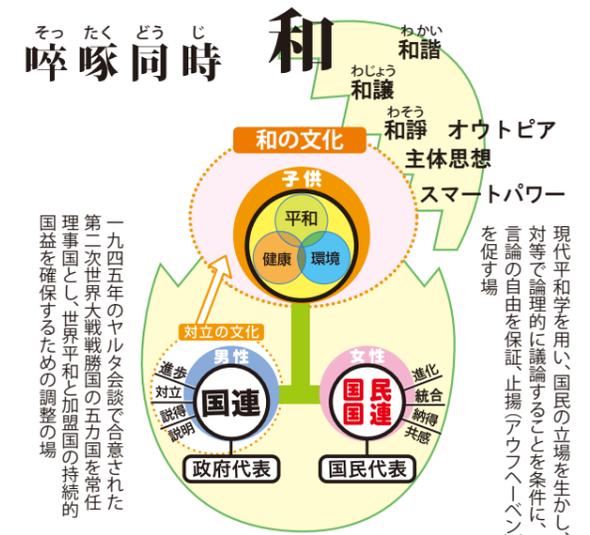
中国の「和諧」、出雲で生まれた「和譲」、韓国の「和諍」「アウトピア」、米国の「スマートパワー」、朝鮮の「主体思想」などを、教養・芸術・ユーモアで組み合わせ、「和の文化」が生まれる「場」が「国民国連」です。

【和譲】2004年に中国が発表した「各階層間で調和の取れた社会を目指す」というスローガン

【和譲】スマートパワーの発表を受け、聖徳太子の「和をもって貴しとなす」と、二宮尊徳翁の「推譲」を組み合わせた出雲大社教の千家達彦管長の言葉に管長の了解を得、新たな意味づけを行った。

3つのソフトパワー（感情を加味した知恵、使命、会話力）と、2つのハードパワー（集団組織力、道義を実現するための方便）を「全体の文脈の中で統合することから生まれる力」

【スマートパワー】米国のオバマ政権が採用している概念で、3つのソフトパワー（感情を加味した知能、ビジョン、対話力）と、2つのハードパワー（組織力、権謀術数）を「全体の文脈を踏まえて融合する力」



一九四五年のヤルタ会談で合意された第二次世界大戦戦勝国の五カ国を常任理事国とし、世界平和と加盟国の持続的国益を確保するための調整の場

現代平和学を用い、国民の立場を生かし、対等で論理的に議論することを条件に、言論の自由を保証、止揚、アウフヘーベンを促す場